

青森県における平成30年度分PRTTR集計結果



1 届出事業所数

対象事業所から計422件の届出がありました。平成29年度分と比べると、8件減少しています。

全国では、計33,669件の届出があり、664件減少しています。

青森県 (件)	422	○対象物質 ・トルエン、ダイオキシン類など462物質 ○対象事業者 ・製造業、廃棄物処分業など24業種を営む事業者 ・常時使用される従業員が21人以上の事業者 ・第一種指定化学物質のいずれかを1年間に1トン (特定第一種指定化学物質は0.5トン) 以上取り扱う事業者など。
上位5業種		
①燃料小売業	209	
②下水道業	43	
③一般廃棄物処理業	40	
④電気機械器具製造業	25	
⑤石油卸売業	16	
全 国 (件)	33,669	

2 届出排出量・移動量

平成30年度は、排出量合計431トン、移動量合計910トン、総排出量・移動量は1,340トンであり、平成29年度分と比べると、排出量は9トン減少、移動量は90トン増加、総排出量・移動量は80トン増加しました。

年 度	排 出					移 動			総排出量 ・移動量
	大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
H30	334.8	96.1	0.0	0.0	430.9	909.3	0.2	909.5	1340.4
	25.0	7.2	0.0	0.0	32.1	67.8	0.0	67.9	100.0
H29	341.1	99.3	0.0	0.0	440.3	819.5	0.2	819.8	1260.1
	27.1	7.9	0.0	0.0	34.9	65.0	0.0	65.1	100.0

※各欄の上段は排出量又は移動量(単位:トン)、下段は総排出量・移動量に占める割合(%)を示す。

※四捨五入により表示しているため、合計と一致しない場合がある。

3 届出排出量・移動量の多い物質

届出排出量・移動量の多い上位5物質の合計は972トンで、総排出量・移動量1,340トンの約73%に当たります。

内訳は、次のとおりです。

順 位	物質名称	総排出量・ 移動量(トン)	構成比 (%)	用途
①	トルエン	306.2	22.8	合成原料、溶剤、ガソリン等
②	マンガン及びその化合物	285.7	21.3	電池、脱酸素剤、酸化剤等
②	キシレン	180.1	13.4	合成原料、溶剤、ガソリン等
④	エチルベンゼン	126.3	9.4	合成原料、溶剤
⑤	ほう素化合物	73.8	5.5	脱酸剤、添加剤、消毒剤等

4 平成25～30年度の届出状況

把握 年度*	届出数 (件)	排出量 (トン)	移動量 (トン)	排出量・移動量上位物質				
				①	②	③	④	⑤
H25	461	462.6	656.0	マンガン 及びその 化合物	トルエン	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
H26	484	521.2	653.1	マンガン 及びその 化合物	トルエン	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
H27	436	609.0	1029.3	キシレン	マンガン 及びその 化合物	トルエン	エチル ベンゼン	鉛化合物
H28	430	532.7	777.7	マンガン 及びその 化合物	キシレン	トルエン	エチル ベンゼン	鉛化合物
H29	430	440.3	819.8	マンガン 及びその 化合物	トルエン	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物
H30	422	430.9	909.5	トルエン	マンガン 及びその 化合物	キシレン	エチル ベンゼン	ほう素 化合物

*H25～H29年度の届出数、排出量及び移動量は、R1年度に受理した事業者からの変更届等をもとに修正したものの。